

第9回 CSR 構想インターゼミナール 参加申請書

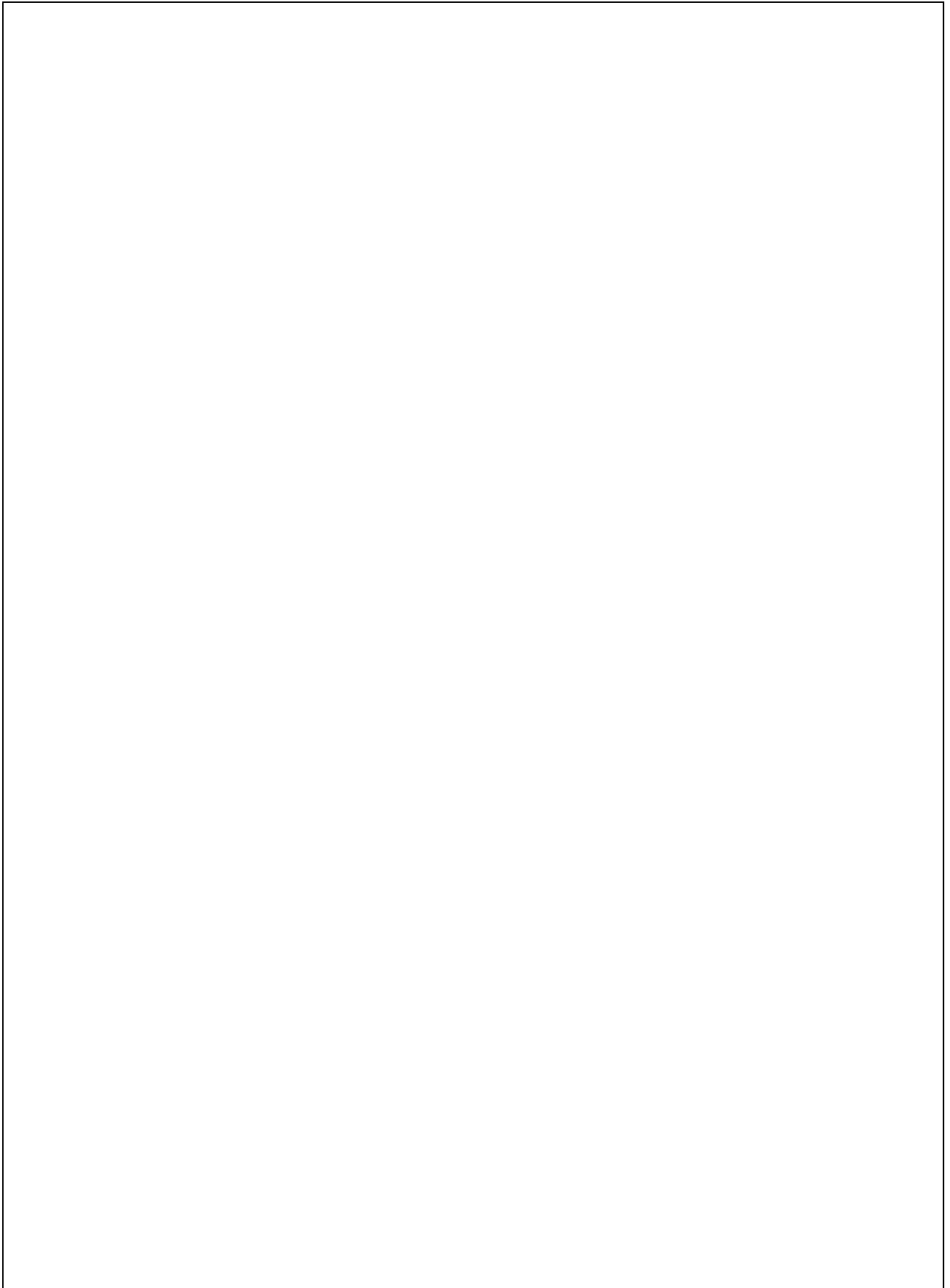
第9回 CSR 構想インターゼミナールに、以下の内容で発表大会に参加することを希望します。

1. 申請者情報

所属	大学	学部	学科
ゼミ代表学生:氏名(フリガナ)			
連絡可能な E-mail(携帯メール不可)		@	
参加者:	発表大会:	教員 名、学生 名	
	懇親会:	教員 名、学生 名	
指導教員 氏名			
連絡先(学内事務室・指導教員の研究室など)			
〒			
電話	()	E-mail:	
ゼミ紹介文(ゼミ生のテーマ、授業風景、活動概容など 200-300 文字程度で紹介してください。当日配布予定の冊子や『インゼミ報告論集』に掲載します。後日、再提出も受け付けます)			

2. 研究概要

発表テーマ(副題をつけることも可)
研究種別 <input type="checkbox"/> モデルの新設・プランの提案(独創性と実現可能性を兼ね備える事業経営計画) <input type="checkbox"/> 学術調査・文献研究(インタビュー、アンケート、書籍などで研究方法を確立させた考究) <input type="checkbox"/> 提携・活動報告(民間企業、行政、NPO/NGO など外部組織との提携を含む活動報告)
発表概要(200-300 文字程度で発表概要を説明してください。当日配布予定の冊子や『インゼミ報告論集』に掲載します。後日、再提出も受け付けます)
事務局への要望(動画、音声機器の使用、特別に配慮が必要な学生など)
研究計画 以下の項目 A-E を参考にして、発表の内容を説明してください。図や表を使用して視覚的に表現することもできます。必要に応じて教員に助言を仰いでください。この欄が足りない場合には、付け足してもかまいません。 A 目的 : 問題の所在、関心、ゼミで注目している課題について B 調査方法: 活動の日程、その課題に取り組むためのプロセスやアプローチについて C 先行研究: 同様のテーマに関する過去の研究、これまで行われてきた他の活動や調査の紹介 D 独創性: 他の研究との違い、活動することの意義 E 実証・実現可能性: 調査研究の検証可能性、または事業提案の採算や事業計画性 (次ページに続く)



3. 参加費

「参加費」は、教員・学生とも1人4000円です。参加費には、懇親会費、表彰状やトロフィーリボン制作などの運営費、及びインゼミ論集印刷代(2020年3月発刊予定)を含みます。

4. 宿泊・朝夕食、および小研修室の希望

伊藤研修センターには、シングルルーム63部屋があり、インゼミ事務局は10月11日(金)、12日(土)の2泊、各63部屋を仮予約しています。部屋数に限りがありますので、遠方からご参加の大学ゼミのみなさんに優先的にご提供する予定です。宿泊をご希望の大学ゼミは、以下の所定欄に宿泊希望者の人数をご記入ください。料金は、宿泊代4000円、朝・夕食570円(全て税込)です。

また、10月11日(金)に宿泊する大学ゼミのみなさんは、チェックイン後に翌日の発表準備のために、小研修室(60㎡・20席×5部屋)を使用することができます。

宿泊・朝夕食を希望する大学ゼミは、大まかな人数で結構ですので、以下にご記入ください。また小研修室の私用を希望する場合は、「使用する」に○をご記入ください。

10/11(金)		宿泊()人	夕食()人	小研修室: 使用する()
10/12(土)	朝食()人	宿泊()人		
10/13(日)	朝食()人			

注1: 上記の人数は、仮予約の部屋数を調整するためにご記入いただくもので、9月下旬に参加者名簿をご提出頂く際に、人数等が多少変更になっても結構です。

注2: 宿泊をご希望のゼミは、指導教員または代理の職員が宿泊し、帯同してください。

5. 本参加申込書の送信先、及びお問合せ:

第9回 CSR 構想インターゼミナール実行委員会事務局

事務局長: 関西大学 社会安全学部 高野一彦 : takano@kansai-u.ac.jp

事務局長補助: 関西大学 高野研究室秘書 高橋映子: sec@t-zemi.com

※事務局長が不在の場合、高野研究室の秘書、または高野ゼミの学生が対応することがありますので、必ず上記2つのメールアドレスを「TO」に、指導教員を「CC」に入れて、メールを送信してください。

申込締切: 2019年8月30日(金)終日

以上